

生徒会通信 第3号

軟式野球部 完封 圧勝 5位で大会終える

6月10日（土）旭公園多目的グラウンド

1回戦（規定により4回で終了）

学校名	1	2	3	4	5	6	7	計
向陽台	0	0	0	0				0
城北つばさ	13	7	6	×				26

第74回愛知県高等学校定時制通信制総合体育大会軟式野球競技の第3日目が6月10日（土）に旭公園多目的グラウンドで行われ、本校は5・6位決定戦で、向陽台高校と対戦した。



この日の先発は1年生右腕の森井璃玖。初回、先頭にいきなり四球を与え出塁を許すも、牽制でうまく誘い出し、1つ目のアウトをとる。しかし続く打者を味方のエラーで出塁させると、パスボールで進塁を許す苦しい立ち上がりとなる。このまま崩れるかに見えたが、持ち前の勝負強さを発揮し、相手クリーンアップを二者連続三振に斬ってとり、初回を無失点で切り抜ける。



はコントロールに苦しむ相手バッテリーから6者連続で四死球をもぎ取り、ワイルドピッチなどで得点を重ねる。0アウトのまま打者一巡し、再び山下の打席を迎えると、立道同様、反対方向に技ありのバッティングを見せ、タイムリーヒットでこの回8点目を奪うと、トドメと言わんばかりに、2アウト2・3塁から6番米山快が放った打球は、弾丸ライナーでレフトの頭の上を越え、ランニングホームランでこの回一挙13点を奪って試合の主導権を握ることに成功する。

なおも攻撃の手を緩めない本校は、2回には2番森井璃玖のセンター前タイムリーヒットや4番川合ゴッディのレフト前タイムリーヒットなどで一挙7点を奪い、リードを広げると、3回にも6番米山がレフトオーバーのタイムリーヒット、7番が池田心斗のタイムリー内野安打を放ち、相手を突き放す。最後は1番山下がレフトオーバーのランニングホームランを放ち、この日26点目のホーム

を踏む。

投げては先発の森井が緩急を交えながら低めを丁寧に攻め、キャッチャー立道の好リードにも導かれながら相手打線につけ入る隙を与えず、打者17人を2安打に抑えるナイスピッチングで初の完封勝利をおさめた。

（文責：鈴木貴之）

